

令和5年度一般会計当初予算の概要

1 予算規模

R5一般会計予算は、**4,998,000千円**

(対前年度比:277,000千円増加、5.9%増加)

- ◇町道の整備事業や、老朽化した公共施設の修繕費、社会保障費の増加が主因となり、予算規模は拡大。
- ◇昨年に引き続き、安全・安心なまちづくりを目指し、一宮町中央ポンプ場及び湛水防除施設整備事業の継続に加え、「ハザードマップの改訂」、「津波避難誘導看板の設置」を行う。
さらに観光地の魅力向上を図るため、一宮海岸北側にも常設トイレを設置するほか、千葉県150周年を記念しサーフィンフェスティバルの開催や、郷土の偉人であり、かつて千葉県知事も歴任した加納久朗に関するシンポジウムを行うなど、幅広い分野に配分。

2 主な取り組み

○安心安全なまちに

①(継続) 公共下水道施設(一宮町中央ポンプ場)整備事業委託料・・・231,200千円

- ・中央ポンプ場は、施設整備開始から半世紀近くが経過し老朽化が著しいため、修繕計画を作成し、順次改修を行っていきます。令和5年度は、ポンプ長寿命化工事、ポンプ耐水化工事、耐震補強(建築)実施設計業務、耐津波診断業務を行います。

②(新規) 一宮排水機場機能診断・機能保全計画策定委託料・・・14,080千円

- ・湛水防除施設である一宮排水機場のエンジンポンプの老朽化が著しいため機能診断を行い、併せて今後の維持管理計画を策定し、農作物への湛水被害を防ぎます。

③(継続) 防災行政無線デジタル化事業・・・44,715千円

- ・電波法の規制により、今後見込まれるアナログ波の完全停波に対応するため、平成29年度から計画的に防災行政無線のデジタル化を進めています。総事業費(7年間):350,000千円

④(新規) ハザードマップ作成委託料・・・5,500千円

- ・津波ハザードマップと内水ハザードマップをそれぞれ5000部作成。津波は浸水想定区域を変更し、内水は内水浸水区域図を基に新たに作成。どちらも全戸配布予定。

⑤(新規) 津波避難誘導看板製作設置委託料・・・1,463千円

- ・一宮海岸2ヶ所、東浪見、釣ヶ崎海岸各1ヶ所に避難所の所在地等を示す看板を設置します。

○より便利な行政手続きの実現へ

①(継続) 住民票等コンビニ交付事業・・・3,418千円

- ・住民票、印鑑証明、町県民税課税証明書および非課税証明書をコンビニで発行します。

②(新規) キャッシュレス決済導入事業・・・664千円

- ・役場会計課及び公民館における施設使用料の支払いにキャッシュレス決済を導入します。

○楽しく子育てができるまちに

①(継続) 子ども医療費助成事業・・・38,335千円

・子育て世帯が安心して暮らせるよう、高校3年生までの医療費を助成します。

②(新規) 出産子育て応援給付金事業・・・7,595千円

・安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から出産、子育て期まで切れ目ない相談支援の充実と、出産育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用にかかる負担軽減を図るため、経済的支援として妊娠及び出産の際に5万円ずつ給付金を支給します。

③(継続) 保育所第3子無償化事業・・・2,592千円

・多子家庭の経済的支援を図り、出生数の向上と移住定住の促進を図ります。
・保育所に入所する3歳児以上第3子以降の副食費を無償にします。(所得制限なし)

④(新規) 第3子以降学校給食費無償化事業・・・4,458千円

・第3子以降の学校給食費を無償化し、多子世帯における経済的負担の軽減を図ります。

○活気ある元気なまちに

①(新規) 一宮海岸北側トイレ設置工事・・・41,594千円

・海水浴客やサーファーが多く訪れ、花火大会等のイベントも多く開催される一宮海岸に常設トイレを設置することで、利用者の利便性と観光地としての魅力の向上を目指します。

②(拡充) 観光ガイドブック作成委託料・・・4,620千円

・町の観光ガイドブックとして定着し観光客や町内飲食店・宿泊事業者から人気のある「るるぶ一宮町」は、町の周知や誘客ツールとしての活用も見込めるため改訂版を作成します。

③(継続) プレミアム付商品券事業・・・4,800千円

・町内の消費喚起、商店活性化を目的としてプレミアム付き商品券を販売します。
プレミアム率は10%です。

④(継続) 町史編さん事業・・・2,436千円

・10年計画で町史の編さんに取り組んでいます。冊子を作成し、歴史的な文化遺産を後世に継承していきます。

⑤(継続) 外出支援事業・・・7,958千円

・高齢者(65歳以上)や身体の不自由な方の町内の移動を容易に出来るよう送迎サービスを行います。

○新型コロナウイルス感染症対策事業

①(継続) 新型コロナウイルスワクチン接種事業・・・70,000千円

・新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図るため、町民へのワクチン接種を進めます。

○千葉県誕生150周年記念事業

①(新規) サーフィンフェスティバル管理運営委託料・・・9,800千円

・千葉県誕生150周年記念事業の一環として、東京オリンピックサーフィン競技会場であった釣ヶ崎海岸にてサーフィンフェスティバルを開催し、サーフィンそして一宮町の魅力をPRするとともに、県民の皆さんとの交流の機会を創出します。

②(新規) 加納久朗没後60年シンポジウム事業・・・221千円

・千葉県誕生150周年記念事業の一環として、郷土の偉人で、千葉県知事も歴任した加納久朗のシンポジウムを開催します。

3 主な財源内容

○町税収入 1,455,968千円(104,513千円増、7.7%増)

個人・法人町民税・・・令和4年度の納税義務者の増加などによる、増額。

個人町民税(89,259千円増)、法人町民税(5,091千円減)

○地方交付税 1,200,000千円(150,000千円増、14.3%増)

普通交付税・・・1,150,000千円 特別交付税・・・50,000千円

○国庫支出金 641,862千円(119,520千円増、22.9%増)

「公共下水道施設(一宮町中央ポンプ場)整備事業補助金」の事業拡大が主因となり増加。(50,000千円増)

○県支出金 410,618千円(29,221千円増、7.7%増)

一宮海岸北側トイレ設置事業に伴う観光地魅力アップ整備事業補助金(7,500千円)などの活用により増加。

○基金繰入金 212,574千円(98,850千円減、31.7%減)

財政調整基金・・・134,000千円計上(前年度当初予算では234,000千円取崩し)

その他特目基金・・・78,574千円計上(公共下水道施設(一宮町中央ポンプ場)整備事業などの財源に繰入れ)

4 基金・町債残高の状況

○基金残高

(単位:千円)

基金名	令和2年度末 残高	令和3年度末 残高	令和4年度末 残高見込み	令和5年度末 残高見込み
財政調整基金	858,983	1,246,154	1,373,996	1,240,096
その他基金	760,620	1,026,148	1,325,079	1,357,170
合計	1,619,603	2,272,302	2,699,075	2,597,266

○町債残高

(単位:千円)

令和元年度末 残高	令和2年度末 残高	令和3年度末 残高	令和4年度末 残高見込み	令和5年度末 残高見込み
3,364,577	3,456,117	3,538,789	3,385,946	3,269,297